



2025年度

甲南大学

外国人留学生(正規留学生)入学試験要項

目次

甲南大学 入学者受入の方針 アドミッション・ポリシー

1. 趣 旨	1
2. 募集学部・学科、募集人員、出願期間、試験日、合格発表日	1
3. 出願資格	1
4. 出 願	3
5. 受 験	5
6. 選考方法	5
7. 合格発表	5
8. 出願方法	6
9. 受験上の注意事項	7
10. 入学検定料	7
11. 個人情報の取扱いについて	7
12. 受験ビザの取得について	8
13. 入学手続	8
14. 納 付 金	8
15. 在留資格の申請、更新	10
16. 私費外国人留学生授業料減免制度	10
17. そ の 他	10

日程一覧

実施時期	出願期間	学部・学科	試験日	合格発表日	第1次入学手続期間	第2次入学手続期間	
第1回 (10月実施)	9月13日(金)～ 9月19日(木) (19日必着)	文学部	日本語日本文学科	10月19日(土)	10月25日(金)	12月9日(月)～ 12月17日(火)	2025年 2月15日(土)～ 2月22日(土)
			英語英米文学科				
			社会学科				
			人間科学科				
			歴史文化学科				
		経済学部	経済学科				
		法学部	法学科				
		経営学部	経営学科				
		マネジメント創造学部	マネジメント創造学科				
		理工学部	物理学科				
			生物学科				
			機能分子化学科				
		知能情報学部	知能情報学科				
フロンティアサイエンス部	生命化学科						
第2回 (2月実施)	12月19日(木) ～2025年 1月8日(水) (8日必着)	経済学部	経済学科	2025年 2月15日(土)	2025年 2月28日(金)	〔一括入学手続〕 2025年 3月14日(金)～3月22日(土)	
		法学部	法学科				
		経営学部	経営学科				
		マネジメント創造学部	マネジメント創造学科				
		理工学部	物理学科				
			生物学科				
			機能分子化学科				
		知能情報学部	知能情報学科				
フロンティアサイエンス部	生命化学科						

重 要

社会情勢等の影響により、今後、本入学試験の記載内容について変更が生じた場合は、本学ホームページ(甲南Ch.)にて適宜お知らせしますので、出願を検討している方は定期的に確認してください。

甲南大学 入学者受入の方針 アドミッション・ポリシー

求める学生像

甲南大学では、基礎的教養と専門的知識・技能を身につけ、自ら率先して社会に貢献し、社会人に求められる責任感と倫理観を意識して他者と協調・協働する人材、さらに、^{てんぷん}天賦の特性を自ら伸ばし、社会生活においてそれらを総合的に活用できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 甲南大学での学びにおける知識や技能を修得するため、高等学校または相当する教育機関において、学習指導要領で示された、幅広く基礎的な学力や能力を身につけている。
- (2) 事象の中から問題を発見し、論理的に考察し、収集した情報を整理・分析し、それらを総合して問題解決を図る意志と能力を、主体性をもって意欲的に身につけることができる。
- (3) 人文科学・自然科学・社会科学に関する基礎的教養と、自己の意見をわかりやすく説明する能力を身につけ、自己の能力・資質を社会生活で活用し、社会の発展に貢献する意欲をもっている。

【文学部】

求める学生像

文学部では、人間・社会・歴史・文化全般への知的好奇心と国際的視野をもった学生を求めています。特に、自分の専攻分野についての基礎的な学力を持つとともに、主体的に問題を発見し、解決する能力を有し、自分の考えを整理して、他者に的確に伝える意思と能力のある人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 高等学校または相当する教育機関において、日本語、外国語双方における基本的リテラシーと社会についての基礎知識を身につけている。
- (2) 文学部において、社会の文化的諸問題と接しながら、読書、調査、討論を通じて深く問題を考え、より高度な知を身につけるために努力する意欲がある。
- (3) 文学部での学習を通じて、各種の集団活動の中で他者と積極的に対話して問題を発見し、協働して問題を解決しようとする実践的な力を身につけるための努力ができる。

日本語日本文学科

求める学生像

日本語と日本文学の学びを通じて、世界のなかの日本文化の価値と意義について深く考えようとする学生を求めます。特に、大学の学びで得た日本語の高度な運用能力と表現能力を生かして社会の諸分野で活躍するとともに、グローバル化する社会に情報発信を行おうとする意欲のある人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 高等学校または相当する教育機関において、国語・外国語を中心とした幅広く基礎的な学力を身につけている。
- (2) 日本語や日本文学・日本文化、外国人への日本語教育に興味を持ち、日本語日本文学科の学びのなかで、それらの問題について、主体性をもってより深く追究しようとする姿勢を有している。
- (3) 日本語と日本文学の価値と意義を、さまざまな人と協力しながら、広く世界に発信したいという意欲をもっている。

英語英米文学科

求める学生像

英語の学習を通じて、国際的視野をもちながら英語圏の文化の価値と意義について考えようとする学生を求めます。特に、大学で身につけた英語の高度な運用能力と表現能力を生かしながら社会の諸分野で活躍するとともに、グローバル化する社会に情報発信を行おうとする意欲のある人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 高等学校または相当する教育機関において、英語圏の文化の基礎的な知識を修得するために必要な基礎的英語力、社会常識、基礎学力を身につけている。
- (2) 英語英米文学科において語学力の向上のために日々努力を行うことができ、かつ自らの確かな問いを立て、英語圏の文化やことばのしくみについて多角的に探求する意欲および能力を有し、さらに自国と世界の関わりについても関心を広げる姿勢がある。
- (3) 自らの学習と他者との対話を通じて、英語圏の文化と言語についての知見をもとにグローバルな視点から自ら率先して社会に貢献する意欲をもっている。

社会学科

求める学生像

社会学・人類学の学習を通じて、国際的教養力に裏付けられた世界に通用する行動力を身につけようとする学生を求めます。特に、大学の学びを通じて得た高度な社会分析力を生かしながら社会の諸分野で活躍するとともに、グローバル化する社会に情報発信を行おうとする意欲のある人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 高等学校または相当する教育機関において、国語・外国語・数学・社会の基礎力を身につけている。
- (2) 社会学科での学びのなかで、他者と意見を交換し合い、集団の中で自らの知見を高めるとともに、社会の諸側面を調査・分析する能力を身につけようとする意欲がある。
- (3) 自らのアイデアを発信し、社会的な行動につなげる実践力を有している。

人間科学科

求める学生像

心理学・哲学・芸術学・環境学等の学習を通じて、社会のなかの人間について考えようとする学生を求めます。特に、大学の学びを通じて得た現代社会の多角的分析能力を生かして社会の諸分野で活躍するとともに、グローバル化する社会に情報発信を行おうとする意欲のある人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 人間・社会・文化について、強い知的関心を有し、高等学校または相当する教育機関において、国語、外国語と、地理歴史あるいは数学の基礎的な学力を身につけている。
- (2) 国語、外国語と社会や文化についての基礎知識に基づいて、人間科学科における専門的な知識や現代社会の問題を多角的にとらえる理解力を身につけ、それを主体的に表現することができる。
- (3) 他者に対する共感的な関心をもち、創造的で柔軟な発想に基づいて、現代社会の多様な問題を解決する意欲をもっている。

歴史文化学科

求める学生像

歴史学、地理学、民俗学の学習を通じて、人類の過去・現在・未来を考えようとする学生を求めます。特に、大学での学びを通じて広い時空間のなかで現在を考える力を身につけ、それを生かしながら社会の諸分野で活躍するとともに、グローバル化する社会に情報発信を行おうとする意欲のある人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 高等学校または相当する教育機関において、国語、外国語の基礎力と歴史・地理・民俗についての基礎的知識を身につけている。
- (2) 歴史や地理・民俗について強い知的関心を有し、歴史文化学科での学びのなかで、その関心を生かして自らの問題を発見し、解決しようとする意欲がある。
- (3) 自らの学習と他者との対話のなかで、自分の考えを発信し、実践する意欲をもっている。

【経済学部】

求める学生像

経済学部では、経済学の学修を通じて、問題の的確にとらえ、筋道を立てて考えて、自らの力で解決策を示す知性と創造力を備えるとともに、豊かな個性を自ら伸ばして活用し、他者と協調・協働することができ、自ら率先して社会に貢献することができる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 経済学における専門的な知識を修得するため、高等学校または相当する教育機関において、外国語・国語・地理歴史・公民・数学を中心として幅広く基礎的な学力を身につけている。
- (2) 経済・社会問題への広い興味と関心を持ち、経済学の学修を通じて、問題の的確にとらえ、筋道を立てて考えて、自らの力で解決策を示す知性と創造力を身につけることができる。
- (3) 豊かな個性を自ら伸ばして活用し、責任感と倫理観をもって他者と協調・協働して社会に貢献する意欲をもっている。

【法学部】

求める学生像

法学部では、法学や政治学を学んでいく中で、責任感、倫理観、正義感をもって主体的・協動的に行動し、さらに、物事を多角的にとらえ、論理的・合理的に問題に対処する能力を身につけ、将来様々な分野で活躍する人材を養成することを教育目標としています。こうした目標の達成のため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 法学・政治学に関する基本知識と考え方を修得するための基礎的な学力を幅広く身につけている。
- (2) 物事を多角的にとらえ、論理的・合理的に問題に対処する能力と市民として必要とされる人権意識を身につけることができる。
- (3) 責任感、倫理観、正義感を持ち、社会の担い手として自ら進んで多くの人々と協力し、行動することができる。

【経営学部】

求める学生像

ヒト・モノ・カネ・情報等からなる組織（企業）の存続・発展のあり方について、自ら考えることができ、社会に貢献するビジネスパーソンを養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 経営学部における幅広い教養に裏付けられた経営学の知識・理解力を修得するために、高等学校または相当する教育機関において、幅広く基礎的な学力を身につけている。
- (2) 経営学部において、各種スキルと論理的思考力に支えられた経営問題の発見・説明・解決力、およびビジネスパーソンに必要な社会的協調力、自発的遂行力および倫理的責任力を身につけることができる。
- (3) トータルな人間性と豊かな個性に基づいて社会に貢献する意欲をもっている。

【マネジメント創造学部】

求める学生像

マネジメント創造学部では、自ら率先して社会に貢献し、社会人に求められる責任感と倫理観を意識することができ、自らを律し、他者と協調・協働することができ、先例や古い固定観念にとらわれずに異なる文化や考え方に對しても柔軟に対応できる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 高等学校または相当する教育機関において、国語・外国語・数学・情報・社会・理科各教科目に関する基本的なリテラシーと基礎知識を身につけている。
- (2) 本学部において、切磋琢磨しながら「自ら学ぶ力」「共に学ぶ力」を涵養するとともに、幅広い分野で活躍できる総合的マネジメント能力を身につけることができる。
- (3) 本学部での学びを通して、直面する事象の中から問題を発見して論理的に考察し、収集した情報を整理・分析し、それらを総合して問題解決を図る能力を身につけるための努力ができる。

【理工学部】

求める学生像

理工学部では、自然科学に関する基礎的な素養と各学科の専門分野の基本的な知識・技能を有し、事象の中から問題を発見し論理的に考察することで、自ら問題解決を図る意志と能力、さらには他者と協調・協働する能力を有した人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 理工学部で学ぶ専門知識や技能を修得するため、高等学校または相当する教育機関において、理科・数学・外国語を中心とした幅広く基礎的な学力を身につけている。
- (2) 理工学部および各学科の教育目標を理解して勉学に励み、理工学部の専門的な知識や技能、効果的なプレゼンテーション能力を、主体性をもって身につけることができる。
- (3) 理工学部で専門知識や技能および優れた協調性とコミュニケーション能力を修得し、科学技術を基盤とした現代社会の発展に貢献する意欲をもっている。

物理学科

求める学生像

物理学科では、自然科学に関する基礎的な素養と物理学科の専門分野の基本的な知識・技能を有し、事象の中から問題を発見し論理的に考察することで、自ら問題解決を図る意志と能力、さらには他者と協調・協働する能力を有した人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 物理学科で学ぶ専門知識や技能を修得するため、高等学校または相当する教育機関において、理科・数学・外国語を中心とした幅広く基礎的な学力を身につけている。
- (2) 物理学科の教育目標を理解して勉学に励み、物理学科の専門的な知識や技能、効果的なプレゼンテーション能力を、主体性をもって身につけることができる。
- (3) 物理学科で専門知識や技能および優れた協調性とコミュニケーション能力を修得し、科学技術を基盤とした現代社会の発展に貢献する意欲をもっている。

生物学科

求める学生像

生物学科では、自然科学に関する基礎的な素養と生物学に関する基本的な知識・技能を有し、事象の中から問題を発見し論理的に考察することで、自ら問題解決を図る意志と能力、さらには他者と協調・協働する能力を有した人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 生物学の専門的な知識や技能を修得するため、高等学校または相当する教育機関において、理科・数学・外国語を中心とした幅広く基礎的な学力を身につけている。
- (2) 生物学科の教育目標を理解して勉学に励み、生物学における専門的な知識や技能、効果的なプレゼンテーション能力を、主体性をもって身につけることができる。
- (3) 生物学科で身につけた専門知識や技能、優れた協調性とコミュニケーション能力を礎に、科学技術を基盤とした現代社会の発展に貢献する意欲をもっている。

機能分子化学科

求める学生像

機能分子化学科では、化学および関連分野に関する専門的な知識、技能を修得し、これらを活用できる論理的思考力および表現力を備え、自ら問題解決を図る実行力、さらには他者と協調・協働する能力を有した人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 機能分子化学科で学ぶ専門的な知識や技能を修得するため、高等学校または相当する教育機関において、理科・数学・外国語を中心とした幅広く基礎的な学力を身につけている。
- (2) 機能分子化学科の教育目標を理解して勉学に励み、化学および関連分野に関する専門的な知識や技能、効果的な発表能力を、主体性をもって身につけることができる。
- (3) 機能分子化学科での学びを通して論理的思考力を養い、高度な専門知識やコミュニケーション能力に基づく問題解決力を活かして現代社会の発展に貢献する意欲をもっている。

【知能情報学部】

求める学生像

知能情報学部では、人間力とコミュニケーション能力を備え、数学と知能情報学の知識と、コンピュータに関する技術を駆使して、チームを組んで問題解決にあたり、効果的な発表能力を有し、国際情報社会で活躍する人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 知能情報学部における専門的な知識や技術を修得するため、高等学校または相当する教育機関において、数学・外国語・理科を中心とした幅広く基礎的な学力を身につけている。
- (2) 知能情報学部において、数学と知能情報学における専門的な知識や技術、効果的な発表能力を、主体性をもって意欲的に身につけることができる。
- (3) 豊かな人間力とコミュニケーション能力を基盤に、高度な情報技術と知識を駆使し、チームを組んで国際情報社会の発展に貢献する意欲をもっている。

【フロンティアサイエンス学部】

求める学生像

フロンティアサイエンス学部では、バイオテクノロジー、ナノテクノロジー、および、それらの融合分野における知識、技能、さらに探究心、発想力を身につけ、研究者、技術者、およびコーディネーターとして、先端科学技術を社会の発展、福祉の増進に活かすことのできる人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を求めます。

- (1) 最先端を学び、さらに切り拓くために必要な基礎学力を有し、生命現象を理解するのに必要となる化学の基礎知識、あるいは、ヒトに関わる種々の事象を理解するのに必要となる生物の基礎知識を身につけている。
- (2) 最新の科学に関する情報を得たり、自らが発見した新しい情報を発信したりするのに必要な語学力を身につけることができる。また、自ら課題を発見し解決する能力を、主体的に身につけることができる。
- (3) 自然科学に対する関心と、専門分野の修得に対する情熱を抱き、科学技術が社会に果たす役割や与える影響を認識し、科学技術を社会に還元することに意欲をもっている。

1. 趣 旨

本制度の第一の目的は、学園創立者平生鈞三郎が主唱した建学理念の一つ「世界に通用する紳士・淑女たれ」を継続的に推進させ、より具現化させるために、大学の国際化を促進することです。そこで、国や地域・文化の違いを問わず、多様な背景を持つ学生として、外国人留学生を本学の学部正規生として受け入れ、他の一般学生と共に、卒業後も広く社会・世界で貢献できるグローバル人材として育成されるよう、学生が相互に刺激を与え、切磋琢磨しながら学び、成長する学習環境を構築するため、本入学試験を実施します。

2. 募集学部・学科、募集人員、出願期間、試験日、合格発表日

学部・学科		募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	第1回 (10月実施)	第2回 (2月実施)
文学部	日本語日本文学科	各若干名	第1回 9月13日(金) ～9月19日(木) (19日必着)	第1回 10月19日(土)	第1回 10月25日(金)	○	—
	英語英米文学科					○	—
	社会学科					○	—
	人間科学科					○	—
	歴史文化学科					○	—
経済学部	経済学科		第2回 12月19日(木) ～2025年 1月8日(水) (8日必着)	第2回 2025年 2月15日(土)	第2回 2025年 2月28日(金)	○	○
法学部	法学科					○	○
経営学部	経営学科		第2回 12月19日(木) ～2025年 1月8日(水) (8日必着)	第2回 2025年 2月15日(土)	第2回 2025年 2月28日(金)	○	○
マネジメント創造学部	マネジメント創造学科					○	○
理工学部	物理学科					○	○
	生物学科		○	○			
	機能分子化学科		○	○			
知能情報学部	知能情報学科					○	○
フロンティアサイエンス学部	生命化学科				○	○	

- (注) 1. 自然災害、その他の事故等により、入学試験を実施できない場合は、第1回：10月26日(土)、第2回：2025年2月22日(土)に試験を行います。
2. 試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患している場合は、受験できません。
この場合、入学検定料返還の対象となりますので、試験当日の正午までに本学アドミッションセンターまで連絡してください。
期限を過ぎた場合、入学検定料は返還しません。

3. 出願資格

次の各項をすべて満たす者

- (1) 外国籍を有する者で、本学での教育を受けるに足る十分な日本語能力がある者
- (2) 次のいずれかに該当する者
 - ①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者もしくは2025年3月末日までに修了見込みの者（飛び級等により12年目の課程を12年未満で修了した者を含む。）、または高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者もしくは2025年3月末日までにこれに該当する見込みの者。なお、自国の教育制度のために高等学校までの教育課程年限が12年に満たない者については、日本の大学に入学するための文部科学大臣指定準備教育課程を修了した者または2025年3月末日までに修了見込みの者
 - ②国際バカロレア資格、アビトゥア資格（ドイツ）、バカロレア資格（フランス）、GCEA資格（イギリス）のいずれかを有する者
 - ③日本国内に設置されたWASC（アメリカ）、CIS〔ECIS〕（イギリス）またはACSI（アメリカ）の認定校において12年の課程を修了した者

- (注) 1. 個別の入学資格審査により、本学が外国における高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者に出願資格を認めることがあります。
2. 個別の入学資格審査を希望する場合は、アドミッションセンターを通じて入学資格審査に必要な書類を入手のうえ、出願開始日の1箇月前までに提出してください。

(3) 次のいずれかに該当する者

【第1回（10月実施）に出願する者】

本学入学時に出入国管理及び難民認定法の定めるところにおいて、「留学」の在留資格を有することができる者

【第2回（2月実施）に出願する者】

①出願時に出入国管理及び難民認定法の定める「留学」の在留資格を有する者

②出願時に出入国管理及び難民認定法の定める「留学」以外の在留資格を有し、入学時に出入国管理及び難民認定法の定める「留学」の在留資格に変更できる者

(4) 独立行政法人日本学生支援機構の実施する日本留学試験について、次の条件を満たすこと。

出題言語（日本語または英語）の指定はしません。

<文学部>

日本留学試験の日本語および総合科目を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題において240点以上を取得している者

<経済学部>

日本留学試験の日本語および総合科目を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題において240点以上を取得している者

<法学部>

日本留学試験の日本語および総合科目を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題、総合科目の各々において平均点以上を取得している者

<経営学部>

日本留学試験の日本語および総合科目を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題、総合科目の各々において平均点以上を取得している者

<マネジメント創造学部>

日本留学試験の日本語および総合科目を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題の各々において平均点以上を取得している者

<理工学部物理学科>

日本留学試験の日本語、数学（コース2）および理科を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題の各々において平均点以上を取得している者。
理科の科目選択については、「物理」「化学」の2科目を選択している者

<理工学部生物学科>

日本留学試験の日本語、数学（コース2）および理科を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題の各々において平均点以上を取得している者。
理科の科目選択については、「物理」「化学」「生物」の中から1科目を選択している者

<理工学部機能分子化学科>

日本留学試験の日本語、数学（コース2）および理科を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題の各々において平均点以上を取得している者。
理科の科目選択については、「化学」を選択している者

<知能情報学部>

日本留学試験の日本語および数学（コース2）を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題、数学（コース2）の各々において平均点以上を取得している者

<フロンティアサイエンス学部>

日本留学試験の日本語および理科を受験している者で、日本語「読解、聴解・聴読解」問題、日本語「記述」問題の各々において平均点以上を取得している者。

理科の科目選択については、「物理」「化学」「生物」の中から2科目を選択している者

(注) 独立行政法人日本学生支援機構の実施する日本留学試験については、以下の実施分のいずれかの成績を利用してください。

【第1回（10月実施）に出願する者】	【第2回（2月実施）に出願する者】
2022年度 第2回（11月実施）	2023年度 第1回（6月実施）
2023年度 第1回（6月実施）	2023年度 第2回（11月実施）
2023年度 第2回（11月実施）	2024年度 第1回（6月実施）
2024年度 第1回（6月実施）	2024年度 第2回（11月実施）

(5) 次のいずれかの証明書等が提出できる者

- ①ケンブリッジ英語検定、TOEFL iBT® テスト、IELTS、TOEIC®（L&Rのみでもよい）、GTEC、TEAP（2技能パターンでもよい）、TEAP CBT、実用英語技能検定（CBTも対象）のスコア、成績証明書または合格証明書
 - ②高等学校に相当する教育機関において、英語教育を受けたことが確認できる成績証明書
- (注) 1. 英語を公用語とする国・地域に居住した者または英語母語話者は、学校教育を英語で修了したことの証明書があれば提出を免除します。
2. 出願資格および出願資格を証明する書類について疑問等があれば、出願開始日の1箇月前までに、アドミッションセンターまで問い合わせてください。

4. 出 願

出願はインターネット上での必要事項の登録、入学検定料の納入、および本学指定の出願書類の郵送によって完了します。

(1) 出願締切

出願締切については以下のとおりです。インターネット上での必要事項の登録と入学検定料を納入してください。

入試制度		出願締切
外国人留学生（正規留学生）入学試験	第1回	9月19日（木）23時まで（19日書類必着）
	第2回	2025年1月8日（水）23時まで（8日書類必着）

(2) 出願書類

- ①出願書類の「出願番号」欄には、インターネット出願の際に発行される出願番号を記入してください。
- ②出願書類の記入は、黒または青のボールペン（消せるボールペンは使用不可）を用いてください。
- ③記入した文字を修正する場合は、二重線で元の文字を消して、新たに書き加えるようにしてください。
- ④不備のある出願書類は受け付けません。また、期限を過ぎて提出された出願書類は受け付けません。
- ⑤提出された出願書類は返却できません。

出願書類一覧

顔写真	提出写真の規格 ①正面、上半身、脱帽、無背景で撮影されたカラー写真 ②出願前3箇月以内に撮影されたもの 顔写真はインターネット出願サイトにアップロードすることで提出完了となるため、郵送不要です。写真は入学後、学生証の写真としても使用します。
出身高等学校の卒業（修了）証明書 または卒業（修了）見込証明書（原本）	自国の教育制度のために高等学校までの教育課程年限が12年に満たない者で、日本の大学に入学するための文部科学大臣指定準備教育課程を修了した者（修了見込みの者を含む。）は、その修了証明書（修了見込証明書）も必ず提出してください。
出身高等学校の成績証明書（全学年分） または大学進学に必要な統一試験の証明書 （コピー可）	①統一試験は国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEA 資格を指します。 ②成績証明書は学年、学期がわかるように明示のうえ、提出してください。また、学校における評価基準がわかるものが添付できる場合は併せて提出してください。
独立行政法人日本学生支援機構の発行する日本留学試験の成績通知書または成績証明書	コピー可
出願資格(5)に該当する英語能力を証明する試験結果の証明書（コピー可）	出願資格証明資料貼付用紙（本学所定用紙）に貼り付けてください。
志望理由書	本学所定用紙を使用してください。本人直筆に限ります。
パスポートのコピー	氏名、国籍、旅券番号、顔写真、有効期限が記載されたページ、および有効な査証のある場合は査証のあるページのコピー
住民票（日本国内に居住している者） ※出願開始日前3箇月以内に発行されたもの	続柄、国籍等および在留資格等（在留資格、住民基本台帳法第30条45の規定区分、在留期間、在留期間の満了の日、在留カード等の番号が記載されている場合はその番号）の記載された住民票であること。

- (注) 1. 各証明書が日本語、英語以外の言語で記載されている場合は、①大使館・領事館・出身学校・翻訳会社のいずれかで日本語に翻訳した証明書および②原文と翻訳の内容が相違ないことを証明する証明書（日本語で記載し、公印が押印されたもの）を提出してください。ただし、①に②の内容が記載されている場合は、①のみの提出でかまいません。
2. 各証明書の原本が1部しかなく、原本の提出が困難な場合は、発行元の原本証明を受けたもの限り、コピーの提出を認めます。
3. 出願時に海外に在住しており、パスポートが未取得の者は、提出期限を試験当日までとします。

5. 受 験

(1) 受験票

受験票は、[UCARO] の「受験一覧」から印刷して、試験当日、持参してください。

第1回（10月実施）：10月11日（金）11時以降

第2回（2月実施）：2025年2月7日（金）11時以降

(2) 試験場

甲南大学岡本キャンパス

①試験場は8時45分に開場します。それ以前は、試験室に入室できません。

②試験場の下見はできません。

(3) 試験科目、配点、試験時間

【文学部、経済学部、法学部、経営学部、マネジメント創造学部、理工学部、フロンティアサイエンス学部】

試験科目	配点	試験時間
面接	100点	13:00～

【知能情報学部】

試験科目	配点	試験時間
小論文	100点	11:00～12:00
面接	100点	13:00～

- (注) 1. 小論文、面接のいずれも日本語で行います。
2. 小論文では、日本語能力、論理的思考力等を問います。
3. 面接は志望動機、志望分野に対する意欲、適応性等を問います。

6. 選考方法

試験結果および出願書類により総合的に選考します。

7. 合格発表

(1) 発表方法

合格者には合格通知書を郵送します。受験ポータルサイト [UCARO] の「受験一覧」でも合否結果を発表します。電話やメールによる合否の照会は行いません。

ただし、日本に在住していない場合は、受験ポータルサイトでの合否結果発表のみとします。


(2) 発表日時

第1回（10月実施）：10月25日（金）11時から

第2回（2月実施）：2025年2月28日（金）11時から

8. 出願方法

インターネット出願と書類郵送の流れ

Step 1	インターネット出願サイトにアクセス https://prod.shutsugan.ucaro.jp/konan/top インターネット出願サイトはこちらからでもアクセスできます。→ UCARO・インターネット出願サイトヘルプデスク：03-6634-6494	
Step 2	出願登録を開始	Step 8 出願登録の完了
入試日程一覧の下にある【出願する】ボタンを押し、受験生ポータルサイト【UCARO】にログインしてください。		出願番号（受験番号ではありません）が発行されるので、必ずメモを取るか画面を印刷してください。出願番号は、出願登録後の出願情報確認と、出願書類の郵送に必要です。
Step 3	利用規約・個人情報の取扱いに関する同意条項を確認	出願完了後、登録されたメールアドレスに入学検定料納入に関するメールが送信されますので、内容を確認してください。また、メールは保管しておいてください。
「利用規約」および「個人情報の取扱い」を読み、【同意条項に同意する】を選択し、【次へ】ボタンを押してください。		Step 9 決済情報を選択
Step 4	志望情報を入力	支払い方法として、「クレジットカードで支払う」または「コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング【Pay-easy】のいずれかで支払う」のどちらかを選択してください。選択ができれば、【決済サイトに進む】ボタンを押してください。
志望情報（学部・学科など）を選択し、入学検定料を確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。		【注意】 この時点では、支払いは未完了です。 Step10にて支払いを完了してください。
Step 5	個人情報を入力	Step 10 入学検定料の支払い
画面の指示にしたがい、各項目を入力して【次へ】ボタンを押してください。氏名や住所などは、正しく入力してください。		【Step 9】より遷移した決済サイトの案内にしたがって、入学検定料の支払いを完了してください。 EX決済ヘルプデスク：03-6837-7944
<p>【インターネット出願・システム処理に伴う文字の取扱いについて】</p> <p>出願時に登録する氏名や住所等について、JIS第1水準および第2水準以外の文字は入力できませんので、表示可能な代替の文字等に置き換えてください。代替の文字がない場合はカタカナを使用してください。</p>		Step 11 出願書類の郵送
Step 6	出願内容の確認	出願完了画面にある【宛名ラベルを印刷する】ボタンを押して、宛名ラベルを印刷し、市販の定形「長形3号」または「角形2号」の封筒に貼付してください。その封筒に出願書類を封入し、以下の送付先に簡易書留速達で郵送してください。
入力した志望情報と個人情報について確認し、問題がなければ【次へ】ボタンを押してください。		出願書類に不備がある場合は出願を受け付けることができません。
Step 7	出願書類の確認	〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1 甲南大学 アドミッションセンター インターネット出願係
出願書類を確認し、【出願書類について確認】にチェックを入れ、【次へ】ボタンを押してください。		※「プリンタを所有していない」「スマートフォン・タブレットから操作している」「印刷できない」のいずれかに該当する場合は、封筒の裏面に「出願番号、氏名、本人連絡先住所」を記入してください。
「登録してもよろしいですか？」の問いに【OK】ボタンを押してください。		郵便局で発行される簡易書留の受領書は必ず保管してください。
		以上で出願は完了です。後日、【UCARO】の「受験一覧」にて、出願内容を確認してください。

9. 受験上の注意事項

- ①試験時間中は、監督者の指示にしたがってください。
 - ②受験票（志願者が印刷したもの）は、受験番号が見えるように半分に折り、試験時間中、机の上に置いてください。
 - ③試験開始時刻（面接の場合は集合時刻）から30分経過後の遅刻者は、受験できません。
 - ④試験時間中、使用できるものは次の（ア）から（ウ）に限ります。（エ）を使用したい時は、監督者による現物確認を受けてください。
 - （ア）黒鉛筆、シャープペンシル、シャープペンシルの芯（ケースから取り出してください）、消しゴム、鉛筆削り
 - （イ）時計（計時以外の機能があるもの、音が出るものは不可）
 - （ウ）ティッシュペーパー（袋などから取り出してください）、目薬
 - （エ）ハンカチ、ひざかけ、座布団、帽子
 - ⑤スマートフォン、携帯電話、腕時計型端末などは、アラームの設定を解除し、電源を切ってかばんなどに入れてください。
 - ⑥試験時間中の退室は認めません。トイレに行きたい場合、または気分が悪くなった場合は、手を挙げて監督者の指示にしたがってください。トイレなどによる一時退室をした場合でも、試験時間の延長は認められません。
 - ⑦不正行為をした場合、当該試験日のすべての受験を無効とします。また、同年度の受験はできません。不正行為によって受験ができなくなった場合でも、入学検定料は返還しません。
- ※社会情勢等の影響により、今後、受験上の注意事項の記載内容について変更が生じた場合は、本学ホームページ（甲南Ch.）にてお知らせします。

10. 入学検定料 35,000円

納入が完了した入学検定料は、原則返還しません。

11. 個人情報の取扱いについて

本学では、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、個人情報の安全管理のために必要な措置を講じています。出願に際して志願者から提供された個人情報は、本人および保護者への連絡、通知、各種関係書類の送付等、入学試験の実施に必要な業務に利用します。また、本人の同意なく本学以外へ情報を提供することはありません。

入学手続完了者の個人情報については、入学者データとして利用し、本人および保護者・保証人への連絡、通知、各種関係書類の送付および卒業後のデータ管理等、教育研究活動に付随する業務を処理するために利用しますので、ご了承ください。

個人情報の取扱いに関する詳細は、本学ホームページ（<https://www.konan-u.ac.jp/privacy/>）で公表していますので、確認してください。

12. 受験ビザの取得について

日本国外から出願する者のうち、入管法により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されていない国から「短期滞在（受験のため）」ビザを取得する者は、出願受付完了後に本学が発行する「受験許可証」が必要です。

ただし、入管法により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている場合は、「受験許可証」は不要です。

相互査証免除国は、外務省のホームページを確認してください。

「受験許可証」の発行を希望する者は、出願時にアドミッションセンターにお問い合わせください。

外務省URL：<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html>



13. 入学手続

合格者は、所定の入学手続を完了することで入学手続完了者となります。

実施時期	第1次入学手続	第2次入学手続
第1回 (10月実施)	12月9日(月)～12月17日(火)	2025年2月15日(土)～2月22日(土)
第2回 (2月実施)	[一括入学手続] 2025年3月14日(金)～3月22日(土)	

入学手続の詳細については、合格通知書に同封している入学手続要項を確認してください。

(注) 第1次入学手続期間に一括して入学手続を行うことも可能です。一括手続を希望する場合は、必ずアドミッションセンターまで連絡してください。上記期間外の手続は認められません。第1次および第2次入学手続を所定の期間に完了しない場合、入学資格が失われます。

14. 納付金

2025年度入学者の納付金は、下記のとおりです。

(1) 入学年度の学費

学部・学科 費目	文学部 (人間科学科以外)	文学部 人間科学科	マネジメント 創造学部	理工学部 知能情報学部	フロンティア サイエンス学部	備考
	経済学部 法学部 経営学部					
入学金	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	第1次入学手続時に納入
授業料	936,000円	936,000円	972,000円	1,321,000円	1,496,000円	第2次入学手続時に 前期分(半額)を納入 (後期分は入学年度の10月に納入)
研究資料費	—	10,000円	—	—	—	
合計	1,186,000円	1,196,000円	1,222,000円	1,571,000円	1,746,000円	

(注) 1. 実験科目、実習科目を履修する場合は、それぞれ実験費、実習費が別途必要になります。
1科目につき10,000円～15,000円必要です。
(フロンティアサイエンス学部の実験費および実習費は、授業料に含まれています)
2. 入学後に退学した場合、前期分の学費は返金しません。

(2) 入学年度の諸費

納入期間

第1回：2025年2月15日（土）～2月22日（土）（第2次入学手続き時に納入）

第2回：2025年3月14日（金）～3月22日（土）

学部 費目	文学部 マネジメント創造学部 理工学部 知能情報学部 フロンティアサイエンス学部	経済学部	法学部	経営学部	備考
	自治会入会金	7,000円	7,000円	7,000円	
自治会会費	4,500円	4,500円	4,500円	4,500円	年額
父母の会入会金	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円	初年度のみ納入
父母の会会費	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	年額
学会入会金	—	—	—	5,000円	初年度のみ納入
学会会費	—	20,000円	14,000円	20,000円	初年度一括納入
同窓会費	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	初年度納入分 (大学同窓会入会金5,000円と大学同窓会終身会費1年次分5,000円の合計額)
合計	32,500円	52,500円	46,500円	57,500円	

自治会 … 本学唯一の学生自治機関で、学生生活や自治意識の向上を目的として設立され、大学祭・国際交流イベントの実施等、学生生活全般にわたって活動を行っています。

父母の会 … 学生の保証人（父母等）により設立された団体で、学生生活の支援を主な目的としています。父母の会奨学金による経済的支援など、幅広く支援を行っています。

学会 … 学会誌の発行、講演会、ゼミ紹介および卒業レセプション等、活発に活動しています。

同窓会 … 会員数10万人を超える卒業生による唯一の親睦団体で、会員相互の親睦・交流と在学生への奨学金の給付、課外活動において優秀な成績をおさめた団体・個人の表彰、就職活動の支援等、在学生の学生生活への支援をとおして母校の発展に寄与すべく、活動を行っています。

在学生は同窓会の学生会員となります。納入した大学同窓会費は、除籍・退学の場合、大学同窓会から全額返還を受けることができます。

4団体への加入は任意ですが、学生生活を充実させるための活動を行っていますので、加入をお願いします。各会費は、入学辞退時には返還を受けることができます。

(3) 甲南大学生活協同組合出資金

甲南大学生活協同組合への加入は任意ですが、本学においては教科書や各種教材の供給、食事の提供等、すべて同組合が運営しており、学生生活では頻りに同組合を利用することが考えられますので、加入をお願いしています。同組合への加入手続については、下記ホームページを参照してください。

URL <https://www.knu.jp/start/index.html>



(4) 2年次以降の学費

学年・費目	学部	文学部	経済学部 法学部 経営学部	マネジメント創造学部	理工学部 知能情報学部	フロンティアサイエンス学部
	2年次 授業料		1,151,000円	1,111,000円	1,221,000円	1,570,000円
3年次 授業料		1,151,000円	1,111,000円	1,221,000円	1,570,000円	1,746,000円
4年次 授業料		1,151,000円	1,111,000円	1,221,000円	1,570,000円	1,746,000円
合計		3,453,000円	3,333,000円	3,663,000円	4,710,000円	5,238,000円

(注) 1. 実験科目、実習科目を履修する場合は、それぞれ実験費、実習費が必要になります。実験費・実習費は、1科目につき3,000円～60,000円です。

(フロンティアサイエンス学部の実験費および実習費は、授業料に含まれています。)

2. 物価水準の急激な変動等により、在学中に学費を改定する場合があります。

(5) 2年次以降の諸費

費目	学 年		
	2 年 次	3 年 次	4 年 次
自 治 会 会 費	4,500円	4,500円	4,500円
父 母 の 会 費	6,000円	6,000円	6,000円
同 窓 会 費	10,000円	10,000円	5,000円

(注) 2年次以降は学費（前期分）と合わせて納入をお願いしています。

(6) 学費以外に必要な費用

〔全学部〕

授業等でノート型パソコンが必要となります。甲南大学生生活協同組合より推奨機種の販売を予定しています。

〔マネジメント創造学部〕

フィールドワーク科目の履修や留学プログラムに参加する場合は、学費以外に別途費用が必要になります。

15. 在留資格の申請、更新

(1) 在留資格「留学」の申請

在留資格「留学」の申請にあたって「(2025年4月1日付) 入学許可証明書」の発行が必要になる場合は、アドミッションセンターに連絡のうえ、第1次入学手続期間内に入学金および学費（前期分）等の一括入学手続を行ってください。

(2) 日本国外の在住者が本学へ入学する場合、必ず「在留資格認定証明書」の申請手続きを行い、在留資格「留学」を取得してください。なお、一定の条件を満たす場合に限り、本学が在留資格「留学」の代理申請を行うことができます。

日本国内在住で、在留資格の更新・変更を行う場合は、各自で手続を行ってください。

16. 私費外国人留学生授業料減免制度

本学の正規課程で学ぶ私費外国人留学生に対し、学費のうち、授業料部分を減免して経済的負担を軽減する制度があります。減免額は年間授業料の30%を限度とし、毎年度申請できます。（ただし、標準修学年数に限ります。）申請する年度の1年間を通しての在籍が条件となりますので、毎年度後期の学費において、前期の減免分と合わせて1年間の授業料減免の手続をします。決定に際しては、学業成績等による審査があります。授業料減免制度の詳細は、合格通知書に同封する書類を確認してください。

17. その他

(1) 病気・負傷や障がいのある人への受験上および修学上の配慮について

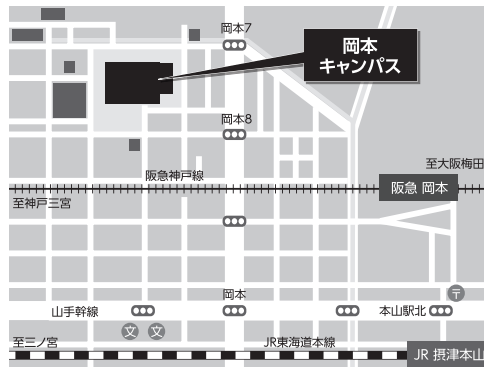
病気・負傷や障がい等のために、受験時や入学後の学修に際して配慮を希望する人を対象に、配慮申請を受け付けています。申請する場合は、本学ホームページ（<https://www.konan-u.ac.jp/life/shien/>）を確認してください。

(2) 出願書類の不備や学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し試験日に受験ができなかった等の理由で入学検定料返還の対象となった場合、出願登録を行ったメールアドレス宛に返還にかかる案内を送付しますので、内容を確認のうえ、期日までに必要書類を提出してください。（期日：2025年3月17日（月）必着）

なお、期日までに書類が本学に到着しなかった場合、入学検定料は返還しません。

アクセスマップ

OKAMOTO 岡本キャンパス



〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1
TEL.078-431-4341 (代表)
(阪急「岡本」駅より徒歩約10分、JR「摂津本山」駅より徒歩約12分)

甲南大学アドミッションセンター

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1

TEL (078) 435-2319 (直通)

FAX (078) 431-2908

E-Mail ao@adm.konan-u.ac.jp